

平面上の直線のパラメタ表示・ベクトル方程式

樋口さぶろお <https://hig3.net>

龍谷大学 先端理工学部 数理・情報科学課程

線形代数☆演習 I L04(2023-04-21 Fri)

最終更新: Time-stamp: "2023-04-21 Fri 11:26 JST hig"

今日の目標

- 直線のパラメタ表示を説明できる
- 法線ベクトルを用いた直線の方程式が説明できる



L03-Q1

Quiz 解答: 内積・外積・スカラー 3 重積

- ① $\cos \theta = -1/\sqrt{2}$. $\theta = \frac{3}{4}\pi$. $\sin \theta = 1/\sqrt{2}$. $\sqrt{5}\sqrt{10}(1/\sqrt{2}) = 5$.
- ② $\mathbf{b} \times \mathbf{c} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 5 \end{bmatrix}$. $|\mathbf{b} \times \mathbf{c}| = 5$.
- ③ $5 \times 3 = 15$.
- ④ $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = 15$.

L03-Q2

Quiz 解答: スカラー 3 重積

- ① $\mathbf{b} \times \mathbf{c} = \begin{bmatrix} +2 \\ 0 \\ -2 \end{bmatrix}$. 面積は, $|\mathbf{b} \times \mathbf{c}| = \sqrt{2^2 + 0^2 + (-2)^2} = \sqrt{8}$.
- ② $\pm \frac{\mathbf{b} \times \mathbf{c}}{|\mathbf{b} \times \mathbf{c}|} = \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ -1 \end{bmatrix}$.
- ③ スカラー 3 重積 $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix} \cdot \begin{bmatrix} +2 \\ 0 \\ -2 \end{bmatrix} = 0 \cdot 2 + 0 \cdot 0 + 1 \cdot (-2) = -2$
よって体積はその絶対値 $|-2| = 2$.

- ④ スカラー 3 重積の値が負だから, 左手.

L03-Q3

Quiz 解答: ベクトルとスカラーの演算

- ① へん
- ② スカラー
- ③ ベクトル
- ④ スカラー
- ⑤ ベクトル

L03-Q5

Quiz 解答: 3次元ベクトルの外積・スカラー 3重積 親人中の順に並べたスカラー 3重積 $\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix} \cdot \left(\begin{bmatrix} 3 \\ -2 \\ 0 \end{bmatrix} \times \begin{bmatrix} -1 \\ -2 \\ 3 \end{bmatrix} \right) = -32 < 0$ より左手.

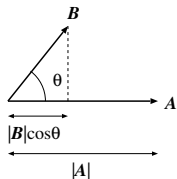
ここまで来たよ

- 3 ベクトルのスカラー 3 重積
 - 内積・外積・スカラー 3 重積の応用
- 4 平面上の直線のパラメタ表示・ベクトル方程式
 - 直線のパラメタ表示と方程式

内積の直観的意味

$\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} =$ \mathbf{a} と \mathbf{b} の相乗効果, 協力したときのパワー みたいなもの

- \mathbf{a}, \mathbf{b} それぞれの絶対値が大きいと, 内積の絶対値も大きい
- \mathbf{a}, \mathbf{b} の向きが
 - ▶ 近いほど正で大きい. $\cos 0 = 1$
 - ▶ 反対だと負. $\cos \pi = -1$
 - ▶ 直交してると零. $\cos \frac{\pi}{2} = 0$. $\mathbf{A} \cdot \mathbf{B} = 0$.
- 仕事 (スカラー) は, 力 (ベクトル) と変位 (ベクトル) の内積.
- $\mathbf{b} \cdot \mathbf{u}_a = \mathbf{b} \cdot \frac{\mathbf{a}}{|\mathbf{a}|}$ は, \mathbf{b} の \mathbf{a} へのスカラー射影
- $(\mathbf{b} \cdot \mathbf{u}_a) \mathbf{u}_a = \frac{\mathbf{b} \cdot \mathbf{a}}{\mathbf{a} \cdot \mathbf{a}} \mathbf{a}$ は, \mathbf{b} の \mathbf{a} への正射影ベクトル



L04-Q1

Quiz(ベクトルの射影)

ある座標系では、ベクトル $\begin{bmatrix} 1 \\ -6 \end{bmatrix}$ が北向き、
ベクトル $\begin{bmatrix} 6 \\ 1 \end{bmatrix}$ が西向きである。

あるペンギンが、 $\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$ から、 $\begin{bmatrix} 4 \\ 2 \end{bmatrix}$ まで歩いた。

このペンギンは、東向きにはどれだけ歩いたことになるか。正または負の実数で答えよう。

ここまで来たよ

- ベクトルのスカラー 3 重積
 - 内積・外積・スカラー 3 重積の応用
- 平面上の直線のパラメタ表示・ベクトル方程式
 - 直線のパラメタ表示と方程式

平面内の直線のパラメタ表示

c を通り $a (\neq 0)$ に平行な直線のパラメタ表示 加藤 線形代数 p.183

$$x - c = at$$

$$\text{すなわち } x = at + c \quad (t \in \mathbb{R} \text{ はパラメタ})$$

a を直線の接(線)ベクトルという。

理由

- チェック 1 c を通る
- チェック 2 a に平行である

$x = \begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$, $a = \begin{bmatrix} a_1 \\ a_2 \end{bmatrix}$, $c = \begin{bmatrix} c_1 \\ c_2 \end{bmatrix}$ として成分で書くと,

$$\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} a_1 \\ a_2 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} c_1 \\ c_2 \end{bmatrix}.$$

GeoGebra(動的幾何ソフトウェア,Web アプリ)

平面内の直線のパラメタ表示

<https://www.geogebra.org/m/skj88vSN>



パラメタ表示とは

$$\text{直線上の点の集合} = \{\mathbf{x} = \mathbf{a}t + \mathbf{c} \in \mathbb{R}^2 \mid t \in \mathbb{R}\}$$

\mathbf{a} , \mathbf{c} を固定して, t を実数全体を動かしたとき, $\mathbf{a}t + \mathbf{c}$ は直線全体を動く. このとき, $\mathbf{a}t + \mathbf{c}$ を直線のパラメタ (媒介変数) 表示, t をパラメタ (媒介変数) という.

\mathbb{R} 実数全体, \mathbb{R}^2 2次元ベクトル全体=平面

1つの直線には複数の媒介変数表示がある.

例: $\mathbf{x} = \mathbf{a}t + \mathbf{c}$, $\mathbf{x} = 2\mathbf{a}t + \mathbf{c}$, $\mathbf{x} = -\mathbf{a}t + \mathbf{c}$, $\mathbf{x} = \mathbf{a}t + (\mathbf{a} + \mathbf{c})$ はすべて同じ直線を表す.

L04-Q2

Quiz(直線のパラメタ表示)

ベクトル $\mathbf{p} = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix}$ に平行で, 点 $\mathbf{r}_0 = \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix}$ を通る直線を考える.
直線のパラメタ表示を何個か作ろう (ベクトルで).

点が、パラメタ表示された直線上にあるかどうかの判定

点 \mathbf{x}_0 と、パラメタ表示された直線 $\mathbf{x} = \mathbf{a}t + \mathbf{c}$ を考える。

$\mathbf{x}_0 = \mathbf{a}t + \mathbf{c}$ となる t がひとつでも存在すれば、この t についての方程式に解 t が存在すれば、 \mathbf{x}_0 は直線上にある。

L04-Q3

Quiz(直線のパラメタ表示)

次のパラメタ表示を持つ平面上の直線を考える.

$$\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \\ 5 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 1 \\ 8 \end{bmatrix} \quad (t \in \mathbb{R})$$

点 $\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$, $\begin{bmatrix} 5 \\ 29 \end{bmatrix}$, $\begin{bmatrix} 5 \\ 18 \end{bmatrix}$ はそれぞれ直線上にあるか, 判定しよう.

mobius L04.1

平面上の直線のベクトル方程式

c を通り $n(\neq 0)$ と垂直な直線のベクトル方程式

$$(x - c) \cdot n = 0.$$

n を法(線)ベクトルという。

理由

- チェック 1 c を通る
- チェック 2 n に垂直である

$c \cdot n = C$ (実数の定数) とおくと,

$$x \cdot n - C = 0 \quad (C \text{ は定数})$$

とも書ける. $x = \begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$, $n = \begin{bmatrix} a \\ b \end{bmatrix}$ として成分で書くと,

$$ax + by - C = 0.$$

<https://www.geogebra.org/m/bxNHWG6P>



(ベクトル) 方程式とは

$$\text{直線上の点の集合} = \{\boldsymbol{x} \in \mathbb{R}^2 \mid f(\boldsymbol{x}) = 0\}$$

となるような (条件) 式 $f(\boldsymbol{x}) = 0$ のこと.

直線には, 同値な複数の方程式の形がある.

例: $\boldsymbol{x} \cdot \boldsymbol{n} - C = 0$, $(\boldsymbol{x} \cdot (2\boldsymbol{n}) - 2C = 0$, $(\boldsymbol{x} \cdot (-\boldsymbol{n}) - C = 0$ はすべて同じ直線を表す.

L04-Q4

Quiz(直線のパラメタ表示)

ベクトル $\mathbf{p} = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix}$ に垂直で、点 $\mathbf{r}_0 = \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix}$ を通る直線を考える。
直線の方程式を求めよう。

mobius L04.1

点が, 方程式で表された直線上にあるかどうかの判定

点 \boldsymbol{x}_0 と, 方程式 $f(\boldsymbol{x}) = 0$ を考える.

$f(\boldsymbol{x}_0) = 0$ が成立すれば \boldsymbol{x}_0 は直線上にある.

L04-Q5

Quiz(直線の方程式と点)

次の平面上の直線の方程式を考える.

$$2x + 3y - 19 = 0.$$

点 $\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$, $\begin{bmatrix} 5 \\ 3 \end{bmatrix}$ はそれぞれ直線上にあるか, 判定しよう.

直線を境界とする半平面の式

直線は平面を 2 つの半平面に分割する. 各半平面は不等式で指定される.

$$\boldsymbol{n} \text{ と同じ側} \quad (\boldsymbol{x} - \boldsymbol{c}) \cdot \boldsymbol{n} > 0$$

$$\boldsymbol{n} \text{ と逆の側} \quad (\boldsymbol{x} - \boldsymbol{c}) \cdot \boldsymbol{n} < 0$$

mobius L04.2

パラメタ表示から機械的に方程式を求める

パラメタ t を消去する.

方程式から機械的にパラメタ表示を求める

いつでもうまくいく方法はない…

平面上の直線の場合はこの方法で.

x 座標を t とおいて y 座標を t で表す. $f(t)$ となったとする.

$$\begin{bmatrix} t \\ f(t) \end{bmatrix} (t \in \mathbb{R})$$

が直線のパラメタ表示.

意味や図を考える方法

どちらで与えられるにせよ, いったん図を描き, その直線のパラメタ表示や方程式を考える.

直線の場合, 接線ベクトル $\mathbf{a} = \begin{bmatrix} a_1 \\ a_2 \end{bmatrix}$ から, それに直交する法線ベクトルが $\mathbf{n} = \begin{bmatrix} -a_2 \\ a_1 \end{bmatrix}$ と求める方法 (およびその逆) がある.

L04-Q6

Quiz(直線のパラメタ表示と方程式)

- ① 次のようにパラメタ表示される直線の方程式を求めよう.

$$\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \\ -3 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 8 \\ 11 \end{bmatrix} \quad (t \in \mathbb{R})$$

- ② 次の方程式で表される直線のパラメタ表示を作ろう.

$$5x - 2y - 10 = 0$$

L04-Q7

Quiz(直線のパラメタ表示と方程式)

- ① ベクトル $\mathbf{p} = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix}$ に平行で, 点 $\mathbf{r}_0 = \begin{bmatrix} 5 \\ 7 \end{bmatrix}$ を通る直線のパラメタ表示と方程式を求めよう.
- ② ベクトル $\mathbf{q} = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix}$ に垂直で, 点 $\mathbf{r}_0 = \begin{bmatrix} 3 \\ 13 \end{bmatrix}$ を通る直線のパラメタ表示と方程式を求めよう.